

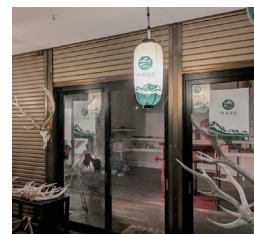
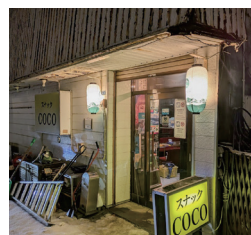


# 川湯まちづくり通信 Vol.05

2026(令和8)年1月1日発行

川湯温泉街  
まちづくりかわらばん  
からリニューアル!

ちょうちん  
川湯温泉オリジナル提灯が  
温泉街をあたたかく照らします。



川湯マルシェで初お披露目した「川湯温泉オリジナル提灯」。12月22日から、川湯温泉の宿泊施設、飲食店、お土産店、商店の軒先に灯りはじめ、雪景色の中にやさしい温もりを添えています。提灯の灯りは温泉街の再生を盛り上げ、来訪者をおもてなしする光。ブランドマークの新たな活用が温泉街に広がり、川湯温泉街の新しい風景を育てていきます。

提灯が並ぶ川湯温泉街を  
ぜひお楽しみください。

本年度の設置箇所 ・宿泊事業者 3件  
・土産物店 3件  
・飲食店 11件

## 川湯温泉のロゴマークを 一緒に活用していきましょう。

川湯温泉の住民や事業者のみなさんと重ねてきたブランドミーティング。その歩みの集大成として生まれたロゴマークは、地域の未来とともに育て、発信していくための象徴です。このロゴマークをさまざまな場面で活用することで、川湯温泉の魅力や新たな取り組みが、より多くの方へ届いていきます。ぜひみなさん一緒に、ロゴマークの活用を通じてこれからの川湯温泉街の姿をつくっていきましょう。

### ロゴマークの活用事例

- ・飲食店のメニューにワンポイント。
- ・チラシやポスターの一部に川湯温泉の紹介を入れる。
- ・会議資料の一部に活用する。
- ・川湯温泉の情報発信に使用する。

### ロゴマークの使用申請について

川湯温泉ブランドロゴマークをご活用いただく際には、弟子屈町への申請が必要です。以下連絡先にお問い合わせください。

EMAIL kankou1@town.teshikaga.hokkaido.jp

担当 弟子屈町 観光商工課

川湯温泉街整備室 川湯温泉街整備係

### ロゴマークの使用方法について

ブランドの一貫性を守るため、デザインコンセプトをはじめ、ロゴの種類や色、サイズ等についてのルールを掲載している「ブランドガイドライン」をご覧ください。



# 川湯情報発信局から新しい記事をお届けします。

川湯温泉の住民と事業者、弟子屈町、摩周湖観光協会、ブランディング協力事業者が集まり川湯温泉の情報発信を考える会議体「川湯情報発信局」。編集会議から計画した取材や撮影を実施しています。12月に公開した新しい記事の紹介です。

## 歴史と文化

はっぴ ちょうちん  
源泉派の法被をまとい川湯温泉の提灯を手にした  
キャラバンが道東中を駆け巡る！

川湯温泉キャラバンは、昔から川湯温泉を支える近隣地域にご挨拶まわりをする、1970年代から続くイベントです。今年は11月26日のいい風呂の日に実施し、キャラバンに参加した情報発信局の星野さんが当日の様子をレポートしました。秋に制作した川湯温泉オリジナル提灯(ちょうちん)も大活躍です。



取材・編集担当  
川湯ホテルプラザ  
星野 慎吾さん



## これからの記事公開計画

### 自然と温泉

- ・川湯温泉湯めぐりレポート
- ・霧氷の前振り
- ・摩周湖の結氷予想
- ・スノーパークの歴史 / インタビュー

### 歴史と文化

- ・第15回弟子屈フォトコンテスト結果発表
- ・川湯温泉街まちづくりポスター設置のお知らせ
- ・第16回極寒芸術祭

### 温泉街と食

- ・ガストロノミーウォーキング※1
- ・宿泊施設の食事レポート特集
- ・川湯温泉街 冬の逸品「ラーメン」特集
- ・提灯レポート

※1 ガストロノミーウォーキング

その土地の気候風土が生んだ食材・習慣・伝統・歴史などによって育まれた食を楽しみ、食文化に触れることを目的にした観光「ガストロミーツーリズム」を川湯温泉街で楽しむイベント。

## お知らせ

川湯料飲店組合加盟店、  
年末年始の営業日をお知らせします。



令和8年1月15日から川湯温泉飲食店  
「得得クーポン」を宿泊者へ配布開始！

期間は令和8年3月末まで、  
各宿泊施設なくなり次第終了です。



川湯温泉

### ロゴマークに込めた意味

川湯温泉の本質的な価値「硫黄山と温泉」、「原始の自然」、温泉街を支える「人と文化」を表現しています。硫黄山と噴煙、大地、温泉川と湯煙、そして硫黄山から続く岩盤層を描いたロゴマークです。

### 豆知識 その5

#### ロゴマークのフレームは左右非対称？

川湯温泉まちづくり通信 Vol.4 ではマークが八角形の理由を紹介しました。この八角形のフレーム、よくよく見ると形や太さが均等ではありません。これまでの川湯温泉街が人の手によって育まれた文化であること、そしてこれから人によって変化していくこと。川湯温泉の本質的な価値のひとつである「人と文化」をひとの手で描いたような八角形で表現しています。

発行・お問い合わせ 弟子屈町 観光商工課  
川湯温泉街整備係 川湯温泉街整備係  
北海道川上郡弟子屈町中央2丁目3番1号  
TEL 015-482-2940 / FAX 015-482-5669  
MAIL kankou1@town.teshikaga.hokkaido.jp

制作 一般社団法人摩周湖観光協会(地域DMO)

デザイン・編集

街制作室株式会社

IMPROVIDE Co.,Ltd.

川湯温泉  
Web サイト

